五高新聞

平成２６年度
新入生特別号
発行：五島高校新聞部

新たな決意

五高生として

大村 美優ジンさん

新しい春

卒業生と別れて、早一ヶ月。新しい仲間を迎え入れ、五島高校に春の賑わいを取り戻した。私たち五島高校生（五高生）は皆さんの入学を心から歓迎している。そこで私たちは、まだ高校生活を思い描けていないであろう皆さんの心の支えとなるよう、新二年生となる五高生の一人に取材を行った。

彼女の名は大村美優ジン。奥浦中学校出身で、部活動は運動部に所属していたそうだ。現在は美術部に所属しているが、忙しい生活を送っているようだ。彼女の生活リズムを伺うと、『夜は１１時には寝て、朝は五時前には起きている。』とのことだった。この生活リズムが部活動と勉強の両立を可能にさせているのではないだろうか。

中学校と高校との大きな違いは、『勉強に対する意識の高さである』と彼女は語った。やはり、高校では一人ひとりの勉強に対する意識は高まるのだ。よって、新入生の皆さんには、中学校より過酷な生活を送る覚悟を持って勉強に励んで欲しい。

しかし、様々な困難を乗り越える事によって新しい友達や仲間をつくることができ、日々の生活や行事を通して楽しい高校生活を送ることができるようになることは間違いないだろう。早くそのような日々を迎えられるよう、頑張ってほしいと願う。

部活動について

今回は新入生特別号ということで、大村さんが所属している美術部の活動を紹介していきたいと思う。

現在、美術部部員は大村さんのみという事で、部員を絶賛募集中だという。主に描いている絵は油絵で、絵の具を何層にも重ねて塗っており、完成には半年程かかるそうだ。大村さんの絵に対する真剣な眼差しはとてもかっこよかった。絵に興味があり、更に腕を磨きたい人は一度美術部を訪れてみてはどうだろうか。

新たな覚悟

勉強と部活動との両立は簡単にできることではない。しかし、当たり前のことを当たり前にすることで体育祭や五高祭などの様々な行事を楽しむこともできる。そのためにも、決意を固め、いち早く自分の生活リズムを見つけて、五高生としての楽しい生活を送っていってほしい。

（野・唯）

作品に熱中する大村さん

五高写真館

悪天候により泥まみれになりながらも駆け抜けました（槍）～*校内競技大会にて*～

五高を彩る祭り

五島高校には年間を通して様々な行事がある。その中で最も盛り上がる行事の一つ、五高祭について紹介したいと思う。

昨年度の五高祭は、９月７日と８日の二日間で『希望（みち）歩みを止めるな今の自分』というテーマのもと盛大に行われた。

そのときの実行委員長であった、中村夏望さんに話を伺うと、「自分たちの手で一から作り上げていくことは大変だった。しかし、今までにない達成感を得ることができ、充実していたし、何よりもとても楽しかった」と笑顔で語っていた。

中村 夏望さん

早速、実行委員の募集も始まる。五高生の誰もが五高祭の中心として活動することができる。新入生の皆さんも実行委員に志願し、是非とも五高祭を楽しんでほしい。（野・唯）